

図書館の職員さんに
聞いてみよう！
本のはなし

話題の
新刊本！



(一般書)
ゼロから楽しく始められ
る！キャンプの教科書
監修：長谷部 雅一
出版：ナツメ社

いよいよキャンプシーズン到来。初心者でも安心して快適なキャンプを楽しむコツを、写真やイラストでわかりやすくていねいに解説。おすすめキャンプごはんのレシピも掲載し、もしものケガの対処法まで紹介してくれています。(中央図書館所蔵)



(児童書)
おばけの迷路 幽霊の学校を
ぬけて地獄の迷宮へ
作・絵：香川 元太郎
出版：PHP 研究所

あのベストセラーとなった『遊んで学べる迷路シリーズ』の第13弾のテーマは、なんと『おばけ』！幽霊学校やお化け屋敷などのこわい迷路を通り抜け、かくし絵をみつけよう。この本は、親子で楽しみながら学ぶことができます。(中央図書館所蔵)

図書館からの まめ知識

Vol.123

ブックリサイクルのご紹介

図書館では毎月、新作図書や後続本など、定期的に新しい図書が入ってきます。

しかし、管理や保管ができる本の冊数には限りがあるため、情報が古くなってしまった本や発行後貸し出し利用がないもの、書籍の保存期限が過ぎた本については、図書原簿から除去を行い除籍本として対応しています。そこで、役目を終えた本や雑誌を有効活用するために、図書館ではリサイクル本コーナーを入り口に設置し無償で提供しています。

懐かしい本やお気に入りの本に出会えるかもしれません。ぜひ一度ご覧になってください。また、リニューアルオープンした榛原総合センター（3階）『自主学习スペース』にも、ブックリサイクルのコーナーを設けていますので、お気軽にご利用ください。

図書館からのお知らせはP23

スポーツツーリズムで町おこし

4月20日・21日

大宇陀体育館において、市スポーツ少年団主催のミニバスケットボール大会「ダイヤモンドカップ」を開催しました。

この大会は、昭和50年に当時の大宇陀町で結成された、奈良県で最初の「ミニバスチーム阿騎野」が48年間続けてきた大会で、今では、年間7回112チームが集うビッグイベントに成長しました。

今大会では、県内外から16チームが集まり、体育館には子どもたちが声を出し合い、勝利に向かって白熱した試合が行われました。

このスポーツを通して、県内外から多くの方が集まり、市の活性化・町おこしに貢献しました。



日本赤十字活動へのご協力をお願い

日赤「会費募集」に ご協力をお願いします

今年も全国一斉に日本赤十字社会費の募集運動が始まっています。宇陀市地区でも6月以降に各地域自治会の皆様のご協力を得ながら、赤十字の活動を資金面で支える「会費募集」を実施していきます。

お寄せいただきました貴重な浄財は、災害等における医療救助活動や救済物資の配布、血液事業、看護師養成、奉仕団育成など様々な赤十字活動の資金として使われます。

今まで同様、赤十字運動へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

昨年度の日赤宇陀市地区にお寄せいただいた会費

2,242,900 円 (令和6年3月31日現在)

お寄せいただいた会費は、全額日本赤十字社奈良県支部への送金を済ませております。あたたかいご支援ご協力ありがとうございました。

問 厚生保護課 (☎ 82・2221 / IP ☎ 88・9079)

能登半島地震 復興支援のために

3月24日

すてきなともだちコンサート実行委員会が、能登半島地震の復興支援を願って、3月24日(日)文化会館 かぎろひホールにおいて、「SDGs推進・能登半島地震復興支援 第7回 すてきなともだちコンサート」というチャリティイベントを開催しました。このイベントは、これまで種々の災害復興支援を願って継続しているものです。

本イベントの中で義援金の協力を呼びかけ、多くの皆さんからあたたかなこころざしをいただき、市担当課を通じて、日本赤十字社奈良県支部に送金させていただきました。厚くお礼申し上げます。

すてきなともだちコンサート実行委員会
手交した義援金は、104,786円です。



「人権を確かめあう日」 市民の 集いを開催しました

4月11日

人権が尊重される社会づくりに向けて市では、毎月11日は「人権を確かめあう日」として、様々な人権啓発に取り組んでいます。その一環として、今回、あとりえ西濱の代表で元大阪人権博物館学芸員の太田 恭治さんを講師にお迎えし、市民の集いを開催しました。

「皮の文化の担い手たち」と題して、日本の伝統楽器の三味線や和太鼓で使用する皮の生産者たちが差別を受けてきた歴史などについて、お話をいただきました。

参加者からは、「皮の文化の歴史を深めることができた」、「人権問題についてもっと勉強したい」等の感想をいただきました。



▲講師の先生による講演会



ピジョン株式会社より災害用物品を寄贈いただきました

ピジョン株式会社より災害用授乳カップと抗菌・抗ウイルス機能付きコンパクトベッドを寄贈いただきました。

市はピジョン株式会社の「あかちゃんとそなえの輪 推進プロジェクト」に賛同しており、若い世代が子どもを産み育てたいと思える環境づくりに取り組んでいます。

このたび、洗浄消毒ができない災害時など、通常の授乳ができない場合に使用できる「災害用授乳カップ」400個と、新生児から使え、避難の時にもいつでも赤ちゃんの居場所がわかる「抗菌・抗ウイルス機能付きコンパクトベッド」を111個寄贈いただきました。

災害時に乳児の命を守る防災対策として活用させていただきます。

災害用授乳カップ▶

▼抗菌・抗ウイルス機能付き
コンパクトベッド

